

重要・新興技術標準に関する日米豪印原則
(概要)

- ◆ 技術標準は、我々の市民の生活をより安全で、豊かで、実りあるものにする重要・新興技術の開発を促進すべきである。
- ◆ 技術標準は、相互運用性、イノベーション、信頼性、透明性、多様な市場、セキュリティ・バイ・デザイン、互換性、包摂性及び自由で公正な市場競争を促進すべきである。
- ◆ 我々は、技術標準の開発において、産業界主導の、コンセンサスに基づく、マルチステークホルダー・アプローチを支援することにコミットし、信頼性、透明性、開放性、公平性及びコンセンサスを確保する手続きの重要性を認識する。
- ◆ 我々は、以下の原則を支持することを確認する。
 - 産業界主導の、コンセンサスに基づく、マルチステークホルダー・アプローチの支持
 - 相互運用性、競争、包摂性及びイノベーションを促進する技術標準の支持
 - 安全性、セキュリティ、強靱性を支える技術標準の促進
- ◆ 技術標準は、自主的なものを含め、いかなる形態の強制的技術移転目的にも使用されるべきではない。
- ◆ 我々は、これらの自主的な原則が、政府及び標準化機関を含む組織にとって重要・新興技術の標準を開発する際に考慮し従うための助けになることを称賛する。
- ◆ 我々は、他の全ての国々が、これらの原則に導かれ、技術標準の開発のためのこの共通のビジョンを追求する我々の取組に加わることを歓迎する。